

令和8年度学生×IT企業によるITサマーキャンプ事業実施業務仕様書

1 業務名

令和8年度学生×IT企業によるITサマーキャンプ事業実施業務（以下「本業務」という。）

2 業務期間

契約締結日から令和8年12月28日まで

3 本業務の目的

本業務は、令和8年度学生×IT企業によるITサマーキャンプ事業（以下「本事業」という。）において、大学生等を対象としたデジタル体験学習や県内IT企業との交流の場を提供するプログラムを通じ、大学生等のIT業界への関心を高め、県内IT企業等の人材確保及び大学生等の県内就職促進を図ることを目的とする。

4 本業務の内容

(1) プログラムの企画、実施に関すること

ア 対象学生

- ・本事業の対象とする学生は、次に掲げる者（以下、参加学生という。）とする。
 - (ア) 鳥取県内の大学または短期大学に在学中の者
 - (イ) 鳥取県出身で、県外の大学または短期大学に在学中の者
- ・参加学生は20人から25人程度とする。
- ・参加学生の参加費は無料とする。

イ 対象企業

- ・本事業の対象とする企業は、人材確保を目的に、本事業を通じ学生との交流を希望する県内企業（以下、「参加企業」という。）とする。
- ・参加企業は県内IT企業が望ましいが、県内IT企業に限らず、事業の目的に沿っていることを前提として、デジタル人材の採用に意欲のある幅広い業種の県内企業の参加も可能とする。

ウ 実施期間

令和8年7月～9月の長期休業期間中の3日間とする。
なお、学生が参加しやすい曜日や時期を調査して設定すること。

エ 実施場所

鳥取県内で交通アクセスの良い場所とする。

オ プログラムの内容

以下の(ア)～(エ)の要素を含む3日間のプログラムを企画・実施すること。

(ア) デジタル体験ワークショップ

i 内容

- ・参加学生がアプリ開発等を通じて、デジタルツールによる課題解決等を体験できるワークショップを実施すること。
- ・プログラミング経験のない学生でも取り組める内容とすること（ノーコード/ローコードツールの活用等）。
- ・グループワーク形式で、チーム開発の体験ができるようにすること。
- ・最終日には成果発表の機会を設けること。

ii 注意点

- ・必要な機材（PC、プロジェクター、ネットワーク環境等）を準備すること。
- ・「開発」ではなく「体験」にフォーカスし、参加学生が完成度より「楽しさ」「達成感」を味わうことを重視した設計とすること。
- ・ワークショップを通じて、県内IT企業の実際の仕事の理解や県内IT企業等の就職を意識できるような仕組みや工夫を盛り込むこと。
- ・期間中、参加者がスムーズに活動できるよう、必要なサポート体制を整備すること。
- ・参加学生の理解度や満足度等を適宜確認の上、柔軟に対応すること。

(イ) IT企業のキャリアビジョン紹介

IT企業でのやりがいやキャリアビジョンを紹介すること。

(ウ) 県内企業若手職員等との交流会

- ・参加学生と参加企業の若手職員や人事担当者等との交流機会を設けること。

(エ) 成果発表会の実施

- ・成果発表会を実施し、その進行、会場設営などを行うこと。
- ・成果発表会の様子を記録し、後日関係者に共有できる形でまとめること。
- ・成果発表会は、成果物の「評価」の場ではなく、成果を「共有」し、参加学生にフィードバックを行う場となるよう注意すること。

カ フォローアップに関すること

「とりふる」や「とっとり就活ナビ」等の情報提供ツールを活用して、プログラム終了後も参加学生と参加企業とを繋ぎ、参加企業の採用情報等をリアルタイムで提供できるよう必要な調整を行うほか、プログラムが単発的なものとならないよう、参加企業への就職促進に向けたフォローアップを行うこと。

※「とりふる」：鳥取県の就職活動に役立つ情報や地元の生活情報が満載の完全無料ポータルサービス（参考HP：<https://www.pref.tottori.lg.jp/326923.htm>）。

※「とっとり就活ナビ」：県内企業約360社の情報の他、求人、イベント情報、インターンシップ情報等集めた就活支援サイト。（参考HP：<https://www.pref.tottori.lg.jp/work/>）

キ アンケート調査の実施

プログラム終了時に参加学生及び参加企業に対しアンケート調査を実施し、満足度、改善点、参加学生のIT分野及び県内IT企業等への関心度の変化等を把握し、発注者に報告すること。

(2) 参加学生の募集等に関すること

ア 広報物制作等

- ・参加学生の募集は、2028年3月卒業予定者を中心に行うものとする。
- ・参加学生の募集に必要なランディングページ、チラシ、ポスター等の制作を行うこと。なお、掲載する内容やデザイン等は、発注者と協議の上決定すること。
- ・県内外の大学、短期大学等の教育機関に対し、本事業の周知を図ること。
- ・本事業の対象とする学生に効果的に周知が図れる媒体を用いた広報を行うこと。

イ 応募受付及び問い合わせ対応

- ・専用の申込フォームを作成し参加学生の応募を受付しとりまとめること。
- ・本事業に関する学生からの問い合わせに対応すること。
- ・申込状況を電子データにとりまとめ、発注者の求めに応じて適宜報告すること。

ウ 参加要件等の確認

- ・受注者は、参加動機、所属する教育機関、学年、専攻分野、IT分野への関心度等の参加要件を確認し、参加資格の適否を参加学生に通知すること。
- ・事前アンケートでスキルを把握し、ITスキルレベルの差に対する配慮を行うこと。
- ・単なるデジタル体験学習の提供にならないよう、県内企業への就職に関心があると確認できた場合のみ参加を認めるなどの工夫をすること。

(2) 参加企業の募集等に関すること

ア 参加企業募集のための広報物作成

- ・参加企業を募集するため、発注者と必要な調整を行いながら、チラシ等の広報物を作成し、広報・周知を行うこと。
- ・参加企業は5社以上とする。

イ 応募受付及び問い合わせ対応

- ・専用の申込フォームを作成して参加企業の応募を受付け、とりまとめること。
- ・本事業に関する県内企業からの問い合わせに対応すること。
- ・応募状況を電子データにとりまとめ、発注者の求めに応じて適宜報告すること。

ウ 企業との調整

- ・参加企業と調整し、プログラムに参加させること。なお、参加企業の職員向けに事前研修や説明会を実施することが望ましい。
- ・また、参加企業から派遣する職員については、学生との対話スキルを重視することとし、学生との交流経験がある者を選定させることが望ましい。

〔参加企業の役割〕

- ・参加企業は自社の若手職員（概ね入社1～5年程度）や人事担当者から数名を選定し、プログラムに参加する。
- ・デジタル体験ワークショップにおいては、参加学生（5名程度）で構成するチームに対して、アプリ開発等の技術指導や進捗管理等、成果物完成までのサポートを行う。
- ・参加学生との交流においては、IT分野や県内IT企業等への関心を高め、県内IT企業等での仕事や働くことのイメージの具体化、また参加学生のキャリア形成に繋げることなどを意識し、参加学生とのコミュニケーションをとる。

（４）その他（ドメイン管理）

参加学生の募集等において作成したランディングページドメインの取扱い

- ・ウェブサイトによる情報発信を終了する場合は、同サイト内で6か月前を目安にドメイン利用停止に関する案内（事前告知）を行うこと。
- ・ウェブサイトによる情報発信終了後（ドメイン利用停止後）も1年以上ドメインを廃止することなく延長保有すること。
- ・1年以上ドメインを延長保有した後の対応については、発注者に事前に協議すること。

5 業務実施にあたっての留意事項

- （１）本業務実施にあたっては、円滑かつ効率的に進めるため発注者と密接に連携を取りつつ作業を推進すること。また、作業の内容に疑義が生じた時は、発注者はその都度、受注者に状況の報告を求めることができるものとする。
- （２）受注者は、本業務の遂行上知り得た情報、資料について本業務以外の目的で使用し、又は第三者に漏洩してはならない。
- （３）受注者は、本業務を行うため発注者から提供された情報等を、滅失改ざん及び破損してはならない。
- （４）受注者は、本業務を行うため個人情報を取り扱うに当たっては、別記「個人情報・死者情報の取扱いに係る特記事項」を守らなければならない。
- （５）受注者は、情報セキュリティ対策に努めなければならない。
 - ・不正アクセスや不正侵入、情報の改ざん、漏えい、破壊の他、マルウェア感染や感染拡大など、様々な情報セキュリティインシデントの発生リスクの可能性を評価し、必要となる情報セキュリティ対策を講じること。
 - ・上記に掲げる情報セキュリティインシデントが発生した際は、直ちに発注者に報告するとともに、被害拡大防止、原因特定、再発防止策等を講じること。
 - ・本業務に従事する者に対し、メールの宛先誤りやb c cなどのメール宛先設定誤り、システムやアプリのアクセス制御誤りにより、情報漏えい事故が発生しないよう必要な対策を講じること。
- （６）受注者は、本業務の実施に際しての詳細な事項及び本仕様書に記載のない事項については、その都度、発注者と協議の上処理すること。
- （７）発注者は、本業務が完全に履行された場合に委託料を支払う。なお、履行されない内容がある場合、又は履行内容が本仕様書の内容と著しく異なる場合には、委託料の全部又は一部を払わないので、あらかじめ注意すること。